

組織現勢 (11月1日現在)

組合員数 24,333 世帯  
 出資口数 85,385 口  
 10月の新規加入 63 世帯  
 10月の増資口数 222 口

No. 315 再生紙を使用しています。



発行所  
**城南保健生活協同組合**  
 本部事務局 大田区大森中1-22-1 2階  
 TEL (3762) 0266  
 振込銀行 さわやか信用金庫大森支店  
 口座 (普) 0469459  
 発行 「城南の保健」編集委員会  
 毎月1回発行・定価1部 30円

**第24回 大田・品川 健康まつりに3500人が参加**



健康について考える一日、健康スタンプラリー、産直販売、人間の鎖、合唱、フラダンスなど今年も楽しいまつりになりました。写真は、荏原製作所労組のみなさんのエイサー。

**第24回大田・品川健康まつりのお礼**

10月26日(日)に行われた第24回大田・品川健康まつりは、約3500人の参加で、大成功をおさめることができました。朝の設置準備段階では一時は雨模様となりましたが、まつり開始のころには雨もやみ、予定通りに進行することができました。中央舞台では、各団体からの催し物や訴えなどのご協力もいただき、「平和でこそ」の思いをひとつにして、多くの皆さまに楽しんでいただくことができました。

きたと思っております。また、「人間の鎖」は今年もみごとにつながり、会場が一体感に包まれ感動的なまつりとなりました。模擬店は、東京南部生協の出店もあり、52の出店となり大盛況となりました。また、各コーナリーにも多くの方が訪れて盛況でした。毎年大行列のできる新大田建設による包丁とき、まな板削りなども好評でした。今回の健康まつりを機会に、

各団体の連携をさらに強め、さまざまな運動で連携していければと思います。実行委員会への参加ならびに賛助券の普及等で準備の段階からご尽力いただいた皆さま、また当日の要員の皆さまのご協力本当にありがとうございました。2008年10月30日 第24回大田・品川健康まつり実行委員会 実行委員長 権守光夫

**第24回大田・品川健康まつり 福引き当選番号**

特等 (高級自転車 1本)	4183				
1等 (多機能体組成計 1本)	6692				
2等 (血圧計 2本)	1089	1461			
3等 (ズワイガニ 3本)	1574	1755	4411		
4等 (米5kg 5本)	0061	1648	7942	9016	9082
5等 (ルーブル 15本)	0040	0084	0176	0491	0711
	1662	1678	2090	2982	4792
	5787	5993	6544	7944	9138
6等 (歩数計 20本)	0025	0029	0380	0710	0775
	1046	1241	1751	2052	2213
	2278	5420	6021	6547	7262
	7455	7523	7870	9151	9225
7等 (ハブラシまたはストラップ またはマグネット 下1桁)	0	1			

7等の引き替えは城南保健生協の各事業所、城南福祉医療協会の各事業所、城南医薬協働の各事業所でできます(半券をお持ちください)。1~6等の当選者の方で景品の引き替えがまだの方は城南保健生協本部(3762-0266)までお電話ください。



チーム幻の南中ソーラン



松平さんによるトランペット演奏



東京労音による開幕を告げる太鼓



南部合唱団のうたごえ

**腹八分**

「いまひとつの妖怪がヨーロッパを徘徊している、共産主義という妖怪がこれはマルクスとエンゲルスが1848年に発表した「共産党宣言」の冒頭の部分です。労働者・農民に団結を呼びかけ、富の平等な分配を主張する共産主義は、資本家や地主など特権階級には、まさに妖怪のごとく映ったのでしよう。しかし、旧ソ連に代表されるように国家としては誤りをくり返し、マルクス・エンゲルスのめざした方向には至っていません。それでも蟹工船の作者小林多喜二の作品には共産主義が奥深く流れており、それが未来を示し現在の若者たちを励ましています▼さて現在の日本。戦前の軍国主義の亡霊があたかも妖怪のように徘徊しています。航空自衛隊トップの田母神幕僚長が「朝鮮・中国を侵略したことはない」「日米戦争はアメリカの仕掛けた罠」こんな内容の論文を発表し解任されました。政府の見解とも異なるこの論文は、アジア全体の歴史認識に乏しいものであり、学問的な裏づけも欠いています。まさに日本はもとよりアジアの国々の人にも多大な惨禍をもたらした戦前の軍国日本の亡霊のごときものです。国民は天皇の臣民と定められた大日本国憲法を敬い、個人の尊厳を著しく制限する教育勅語を尊しとする勢力と志をもとにする幕僚長でした▼世界の歴史でも、アジア・アメリカの歴史でも「恥ずかしい日本」であったはずですが、資本家を恐れさせたヨーロッパの妖怪はいまも生命を保っていますが、日本の亡霊の命脈は尽きています。